



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月5日

上場会社名 千代田化工建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 6366 URL <https://www.chiyodacorp.com/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）太田 光治
問合せ先責任者 （役職名）主計部長 （氏名）木下 正賢 TEL 045-225-7777
半期報告書提出予定日 2025年11月11日
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	194,729	△18.0	15,615	13.7	19,589	13.2	17,580	24.1
2025年3月期中間期	237,342	△12.6	13,730	27.2	17,312	22.6	14,161	64.0

（注）包括利益 2026年3月期中間期 21,227百万円（－％） 2025年3月期中間期 1,817百万円（△78.8％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	63.79	16.85
2025年3月期中間期	50.60	13.85

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	447,578	46,256	10.0
2025年3月期	461,034	25,456	5.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 44,574百万円 2025年3月期 23,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）2026年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としています。

（注3）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	385,000	△15.7	19,500	△20.2	26,500	△17.7	22,500	△16.6	78.72

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）連結業績予想の修正については、本日（2025年11月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

（2）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	260,324,529株	2025年3月期	260,324,529株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,181,110株	2025年3月期	1,204,535株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	259,132,938株	2025年3月期中間期	259,098,771株

（注）期末自己株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式が含まれております（2026年3月期中間期 731,996株、2025年3月期 755,695株）。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2026年3月期中間期 742,645株、2025年3月期中間期 776,989株）。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—			
2026年3月期(予想)			—	—	—

(注) 2026年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 生産、受注及び販売の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当社グループでは、LNG/石油・石油化学分野において、現在複数のEPC(設計・調達・建設)案件を遂行中です。米国のGolden Pass LNGプロジェクトは、Joint Venture(JV)パートナーであったZachry社の離脱後、新たにMcDermott社との2社JVを組成し、昨年11月のTrain 1にかかるEPC契約改定につき顧客であるGolden Pass LNG LLC(GPX社)と合意し、工事を遂行してきました。そして当中間連結会計期間において、Train 2 & 3にかかるEPC契約の改定交渉を行う中、6月には今後のプロジェクト遂行において発生する費用の精算を含めた将来のコスト負担に関するGPX社との責任分担につき、基本合意に達しました。現在、契約調印に向けた最終段階にあります。

カタールでは、年産800万トンのLNGプラント4系列の増設案件であるカタールNorth Field East LNG輸出基地案件(NFE)の建設工事を遂行中です。当中間連結会計期間においては、一時的な地政学リスクの高まりはあったものの、工事は概ね順調に進捗しています。

その他、金属・先端素材分野およびライフサイエンス分野では、国内において複数のEPC案件を遂行中です。

受注面では、海外においては、LNG/石油・石油化学分野で、世界的に各種の設備投資計画が動き始めています。当社も中期経営計画「経営計画2025」の重点取組みの一つである海外プロジェクトの受注方針改革を踏まえ、リスク管理を徹底しつつ、新規受注獲得に向けて活動を継続しており、当中間連結会計期間においては、中東で石油・石油化学関係のEPC案件を受注しました。国内においては、脱炭素やライフサイエンス関連の取り組みなどでの受注獲得に向けた活動を継続しています。

当中間連結会計期間における連結受注工事高は、中東の石油・石油化学関係、国内の先端素材、医薬品設備のEPC案件やSAF(Sustainable Aviation Fuel)製造設備ならびにCCS(Carbon dioxide Capture and Storage)事業のFEED(Front End Engineering Design)案件の受注により1,600億57百万円(前年同期比131.4%増)となりました。

連結完成工事高は国内外の主要案件が順調に進捗した一方、インドネシアの銅製錬案件が昨年11月に完工したことにより1,947億29百万円(同18.0%減)であった結果、連結受注残高は6,977億45百万円(前連結会計年度末比5.7%減)となりました。

営業利益は国内外で遂行中の主要案件の順調な進捗に加え、完工における採算改善により156億15百万円(前年同期比13.7%増)、経常利益は為替差損益の改善により195億89百万円(同13.2%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は175億80百万円(同24.1%増)となりました。

(注) セグメントごとの受注高、完成工事高、受注残高については、10頁を参照してください。

(2) 当中間期の財政状態の概況

[連結貸借対照表]

(資産の部)

受取手形・完成工事未収入金及び契約資産の増加72億99百万円の一方で、ジョイントベンチャー持分資産の減少119億6百万円、現金預金の減少40億45百万円などにより、資産合計は前連結会計年度末に比べ134億56百万円減少しました。

(負債の部)

支払手形・工事未払金の増加65億10百万円の一方で、契約負債の減少236億90百万円、工事損失引当金の減少80億65百万円などにより、負債合計は前連結会計年度末に比べ342億56百万円減少しました。

(純資産の部)

繰延ヘッジ損益や為替換算調整勘定の増加によるその他の包括利益累計額の増加や、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による利益剰余金の増加などにより、純資産合計は462億56百万円となりました。

[連結キャッシュ・フロー計算書]

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は2,212億67百万円となり、前連結会計年度末残高より28百万円増加しました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益の計上に加え、売上債権の増加などにより、営業活動による資金収支は119億52百万円のプラスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の預入及び有形ならびに無形固定資産の取得などにより、投資活動による資金収支は26億63百万円のマイナスとなりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

長期借入金の返済などにより、財務活動による資金収支は6億54百万円のマイナスとなりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績につきましては、2025年5月8日に公表の通期連結業績予想を変更しています。詳細は、2025年11月5日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、想定為替レートは1米ドル145円です。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	153,340	149,295
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	20,057	27,356
未成工事支出金	12,113	10,454
ジョイントベンチャー持分資産	153,944	142,037
短期貸付金	70,007	75,007
その他	28,298	20,724
貸倒引当金	△488	△334
流動資産合計	437,274	424,541
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	4,369	4,048
土地	4,429	4,428
その他(純額)	1,671	1,550
有形固定資産合計	10,470	10,027
無形固定資産	5,818	5,492
投資その他の資産		
投資有価証券	3,976	4,066
退職給付に係る資産	2,065	2,129
繰延税金資産	77	73
その他	2,574	2,471
貸倒引当金	△1,222	△1,222
投資その他の資産合計	7,471	7,517
固定資産合計	23,759	23,036
資産合計	461,034	447,578

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	120,983	127,494
1年内返済予定の長期借入金	1,202	1,202
未払法人税等	1,302	1,613
契約負債	217,390	193,700
完成工事補償引当金	2,391	1,827
工事損失引当金	28,379	20,314
賞与引当金	5,857	4,452
その他	32,023	25,049
流動負債合計	409,531	375,655
固定負債		
長期借入金	22,397	21,796
繰延税金負債	305	447
退職給付に係る負債	810	822
その他	2,532	2,600
固定負債合計	26,046	25,666
負債合計	435,578	401,321
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,014	15,014
資本剰余金	142	142
利益剰余金	25,024	42,413
自己株式	△786	△776
株主資本合計	39,396	56,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△51	△62
繰延ヘッジ損益	423	623
為替換算調整勘定	△16,904	△13,603
退職給付に係る調整累計額	842	822
その他の包括利益累計額合計	△15,690	△12,219
非支配株主持分	1,750	1,681
純資産合計	25,456	46,256
負債純資産合計	461,034	447,578

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
完成工事高	237,342	194,729
完成工事原価	214,975	170,533
完成工事総利益	22,366	24,196
販売費及び一般管理費	8,636	8,580
営業利益	13,730	15,615
営業外収益		
受取利息	5,437	4,783
受取配当金	59	36
持分法による投資利益	—	127
その他	159	175
営業外収益合計	5,656	5,123
営業外費用		
支払利息	347	417
持分法による投資損失	1	—
為替差損	1,664	663
その他	60	68
営業外費用合計	2,073	1,149
経常利益	17,312	19,589
特別利益		
退職給付制度終了益	207	—
特別利益合計	207	—
特別損失		
投資有価証券評価損	17	—
特別損失合計	17	—
税金等調整前中間純利益	17,502	19,589
法人税、住民税及び事業税	2,894	1,694
法人税等調整額	103	65
法人税等合計	2,998	1,759
中間純利益	14,504	17,829
非支配株主に帰属する中間純利益	343	249
親会社株主に帰属する中間純利益	14,161	17,580

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	14,504	17,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	△10
繰延ヘッジ損益	△5,519	199
為替換算調整勘定	△6,798	3,241
退職給付に係る調整額	△331	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	19	△12
その他の包括利益合計	△12,686	3,397
中間包括利益	1,817	21,227
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,546	20,983
非支配株主に係る中間包括利益	271	243

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	17,502	19,589
減価償却費	1,841	1,561
のれん償却額	16	16
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	1,239	△431
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△5,422	△5,702
受取利息及び受取配当金	△5,496	△4,820
持分法による投資損益(△は益)	1	△127
投資有価証券評価損益(△は益)	17	—
売上債権の増減額(△は増加)	2,386	△7,208
未成工事支出金の増減額(△は増加)	3,720	1,618
仕入債務の増減額(△は減少)	△12,003	12,079
契約負債の増減額(△は減少)	7,972	△19,206
ジョイントベンチャー持分資産の増減額(△は増加)	△2,244	11,612
その他	△1,814	3,143
小計	7,717	12,124
利息及び配当金の受取額	3,125	1,795
利息の支払額	△340	△411
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	9,150	△1,556
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,651	11,952
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	551	△921
有形固定資産の取得による支出	△778	△464
有形固定資産の売却による収入	30	42
無形固定資産の取得による支出	△1,286	△869
投資有価証券の取得による支出	△236	△69
資産除去債務の履行による支出	△3	△375
貸付けによる支出	△1	△14
貸付金の回収による収入	—	9
その他	1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,722	△2,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	20,000	—
長期借入金の返済による支出	△20,000	△601
リース債務の返済による支出	△76	△52
その他	△57	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133	△654
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,724	△8,439
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	26,520	194
現金及び現金同等物の期首残高	166,208	221,238
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△166
現金及び現金同等物の中間期末残高	192,729	221,267

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

3. 生産、受注及び販売の状況

(単位: 百万円)

セグメントの名称		前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		
		受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)	受注高 (構成比)	完成工事高 (構成比)	受注残高 (構成比)
1 エンジニアリング事業		68,854 (99.6%)	237,036 (99.9%)	799,621 (100.0%)	159,747 (99.8%)	194,419 (99.8%)	697,745 (100.0%)
エネルギー 分野	(1) LNGプラント関係	15,217 (22.0%)	130,560 (55.0%)	567,354 (70.9%)	6,915 (4.3%)	94,984 (48.8%)	397,575 (57.0%)
	(2) その他ガス関係	4,817 (7.0%)	1,631 (0.7%)	7,313 (0.9%)	1,118 (0.7%)	2,266 (1.1%)	33,151 (4.8%)
	(3) 石油・石油化学関係	10,662 (15.4%)	17,219 (7.3%)	25,464 (3.2%)	109,067 (68.1%)	28,440 (14.6%)	117,546 (16.8%)
地球環境 分野	(4) 医薬・生化学 ・一般化学関係	4,544 (6.6%)	10,738 (4.5%)	91,555 (11.5%)	6,629 (4.1%)	32,184 (16.5%)	62,016 (8.9%)
	(5) 環境・新エネルギー ・インフラ関係	31,056 (44.9%)	74,288 (31.3%)	102,689 (12.8%)	33,044 (20.7%)	33,293 (17.1%)	81,650 (11.7%)
	(6) その他	2,555 (3.7%)	2,598 (1.1%)	5,243 (0.7%)	2,971 (1.9%)	3,250 (1.7%)	5,804 (0.8%)
2 その他の事業		306 (0.4%)	306 (0.1%)	— (—)	310 (0.2%)	310 (0.2%)	— (—)
合 計		69,160 (100.0%)	237,342 (100.0%)	799,621 (100.0%)	160,057 (100.0%)	194,729 (100.0%)	697,745 (100.0%)
国 内		28,974 (41.9%)	42,204 (17.8%)	150,604 (18.8%)	56,469 (35.3%)	68,113 (35.0%)	180,718 (25.9%)
海 外		40,186 (58.1%)	195,137 (82.2%)	649,016 (81.2%)	103,587 (64.7%)	126,616 (65.0%)	517,026 (74.1%)

(注) 受注残高を算出するに当たっては、前連結会計年度以前に受注した工事の契約変更等による減額及び外貨建契約に関する為替換算修正に伴う増減額の合計を加味しております。